



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ユニバンス
コード番号 7254 URL <http://www.uvc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 村松 通泰

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 櫻井 芳久

TEL 053-576-1311

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	45,001	△5.9	966	313.8	△253	—	△420	—
28年3月期第3四半期	47,839	△0.4	233	△52.3	△529	—	△428	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △343百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △1,530百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	△20.14	—
28年3月期第3四半期	△20.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	43,820	17,999	41.1	861.62
28年3月期	42,544	18,447	43.4	883.06

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 17,999百万円 28年3月期 18,447百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	4.00	—	2.00	6.00
29年3月期	—	3.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	△4.9	1,000	523.4	△400	—	△400	—	△19.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	23,396,787 株	28年3月期	23,396,787 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	2,506,127 株	28年3月期	2,506,006 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	20,890,738 株	28年3月期3Q	20,891,033 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(関連情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済環境は、日本国内では、中国経済の減速などを背景に一部で弱さが見られるものの、緩やかな回復基調が続いています。一方、海外においては、英国のEU離脱問題や、米国での新政権への移行を見据えた影響による為替および株価の乱高下など、世界経済は以前として不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は、450億1百万円と前年同期に比べ28億38百万円(5.9%)の減少となりました。

利益面におきましては、営業利益は、日本拠点における売上が減少したものの、合理化活動および生産ロスの解消により9億66百万円(前年同期比313.8%の増加)、経常利益は、海外子会社への円建貸付金にかかる為替差損の計上により2億53百万円の損失(前年同期は5億29百万円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、4億20百万円の損失(前年同期は4億28百万円の損失)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<ユニット事業>

売上高は246億42百万円(前年同期比10.2%減)となりました。セグメント利益につきましては、日本拠点の売上減少に加え、生産ロスの発生および合理化活動の遅れにより1億35百万円の損失(前年同期は6億32百万円の利益)となりました。

<部品事業>

売上高は203億12百万円(前年同期比0.2%減)となりました。セグメント利益につきましては、日本拠点の売上減少があったものの、海外拠点における売上増加に加え、合理化活動および生産ロスの解消により10億45百万円(前年同期は4億75百万円の損失)となりました。

<その他>

セグメント利益につきましては、54百万円(前年同期比2.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、主に現金及び預金の増加により、前期末に比べ12億76百万円増加し、438億20百万円となりました。

負債につきましては、主に借入金の増加により、前期末に比べ17億24百万円増加し、258億20百万円となりました。

純資産につきましては、主に利益剰余金の減少により、前期末に比べ4億47百万円減少し、179億99百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、為替相場の変動並びに事業環境の変化により不透明な状況であることから、平成28年8月12日公表の業績予想から変更はありません。

今後、業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(税金費用の計算)
税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)
法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。
これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。
- (4) 追加情報
(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)
「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,524,424	3,158,538
受取手形及び売掛金	9,117,849	8,887,112
製品	1,424,694	1,252,686
仕掛品	1,425,999	1,695,175
原材料及び貯蔵品	3,376,852	2,966,686
繰延税金資産	217,675	233,087
その他	1,335,182	1,449,786
貸倒引当金	△6,897	△6,352
流動資産合計	19,415,780	19,636,719
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,473,922	13,724,378
減価償却累計額及び減損損失累計額	△8,939,351	△9,075,307
建物及び構築物 (純額)	3,534,570	4,649,070
機械装置及び運搬具	64,078,578	61,616,854
減価償却累計額及び減損損失累計額	△54,356,022	△52,725,854
機械装置及び運搬具 (純額)	9,722,555	8,890,999
工具、器具及び備品	5,179,629	4,977,431
減価償却累計額	△4,554,958	△4,457,757
工具、器具及び備品 (純額)	624,670	519,673
土地	2,157,369	2,094,976
リース資産	16,859	16,859
減価償却累計額	△7,024	△9,553
リース資産 (純額)	9,834	7,305
建設仮勘定	2,582,360	2,830,762
有形固定資産合計	18,631,361	18,992,787
無形固定資産		
投資その他の資産	810,492	776,396
投資有価証券	3,384,628	4,130,360
繰延税金資産	180,458	167,363
その他	121,496	117,083
投資その他の資産合計	3,686,583	4,414,807
固定資産合計	23,128,437	24,183,990
資産合計	42,544,218	43,820,710

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,169,892	6,864,880
短期借入金	2,812,746	5,852,740
未払金	2,747,790	2,515,899
未払費用	1,088,465	1,138,192
リース債務	3,540	3,540
未払法人税等	175,642	152,999
賞与引当金	616,955	422,934
役員賞与引当金	—	8,000
環境対策引当金	28,563	28,563
製品保証引当金	216,136	232,272
繰延税金負債	2,247	2,030
その他	207,340	193,984
流動負債合計	15,069,321	17,416,037
固定負債		
長期借入金	4,871,944	3,981,340
リース債務	6,785	4,130
繰延税金負債	612,726	817,749
役員退職慰労引当金	84,105	84,105
資産除去債務	87,960	85,663
退職給付に係る負債	3,363,602	3,431,892
固定負債合計	9,027,125	8,404,881
負債合計	24,096,447	25,820,918
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金	2,075,882	2,075,882
利益剰余金	12,670,806	12,145,483
自己株式	△672,873	△672,898
株主資本合計	17,573,816	17,048,468
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,327,382	1,855,746
為替換算調整勘定	△155,418	△683,609
退職給付に係る調整累計額	△298,008	△220,813
その他の包括利益累計額合計	873,954	951,323
非支配株主持分	—	—
純資産合計	18,447,770	17,999,791
負債純資産合計	42,544,218	43,820,710

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	47,839,944	45,001,421
売上原価	43,126,632	39,853,203
売上総利益	4,713,311	5,148,217
販売費及び一般管理費		
荷造費	391,242	365,602
人件費	2,235,974	1,993,140
賃借料	62,269	82,956
減価償却費	171,746	192,063
賞与引当金繰入額	271,446	268,751
役員賞与引当金繰入額	13,200	8,000
退職給付費用	120,966	85,233
製品保証引当金繰入額	31,552	31,768
その他	1,181,439	1,154,509
販売費及び一般管理費合計	4,479,836	4,182,026
営業利益	233,475	966,191
営業外収益		
受取利息	1,166	1,112
受取配当金	69,104	51,403
受取賃貸料	21,825	12,068
受取補償金	1,891	10,843
持分法による投資利益	—	2,004
その他	55,057	43,386
営業外収益合計	149,046	120,818
営業外費用		
支払利息	56,620	65,241
為替差損	794,851	1,185,587
外国源泉税	43,987	60,283
持分法による投資損失	2,177	—
その他	14,811	29,081
営業外費用合計	912,448	1,340,193
経常損失(△)	△529,927	△253,183
特別利益		
固定資産売却益	7,922	48,653
投資有価証券売却益	854,821	0
国庫補助金	94,668	335,420
特別利益合計	957,411	384,074
特別損失		
固定資産売却損	533	8,315
固定資産除却損	3,103	30,877
固定資産圧縮損	27,529	274,539
事業構造改善費用	613,133	—
特許実施許諾解決金	—	53,475
特別退職金	—	44,445
その他	6,200	—
特別損失合計	650,499	411,653
税金等調整前四半期純損失(△)	△223,015	△280,763
法人税等	213,427	146,367
四半期純損失(△)	△436,442	△427,130
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,171	△6,382
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△428,270	△420,748

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純損失(△)	△436,442	△427,130
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△935,277	528,263
為替換算調整勘定	△259,528	△521,832
退職給付に係る調整額	101,350	77,218
持分法適用会社に対する持分相当額	△149	101
その他の包括利益合計	△1,093,604	83,750
四半期包括利益	△1,530,046	△343,379
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,524,016	△343,379
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,029	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ユニット 事業	部品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	27,427,630	20,358,762	47,786,393	53,550	47,839,944	—	47,839,944
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	402,177	402,177	△402,177	—
計	27,427,630	20,358,762	47,786,393	455,728	48,242,121	△402,177	47,839,944
セグメント利益又は損失 (△)	632,004	△475,707	156,297	55,679	211,976	21,498	233,475

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業および工場附帯サービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ユニット 事業	部品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	24,642,472	20,312,491	44,954,963	46,457	45,001,421	—	45,001,421
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	403,071	403,071	△403,071	—
計	24,642,472	20,312,491	44,954,963	449,529	45,404,492	△403,071	45,001,421
セグメント利益又は損失 (△)	△135,696	1,045,212	909,515	54,421	963,937	2,254	966,191

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業および工場附帯サービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(関連情報)

所在地別情報

前連結会計年度(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	31,489,039	8,621,507	7,729,397	47,839,944	—	47,839,944
内部売上高	3,677,399	1,224	2,394,422	6,073,047	△6,073,047	—
計	35,166,438	8,622,732	10,123,820	53,912,991	△6,073,047	47,839,944
営業利益または営業損失(△)	380,329	△625,520	553,838	308,647	△75,172	233,475

当連結会計年度(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	28,279,145	8,512,898	8,209,378	45,001,421	—	45,001,421
内部売上高	3,981,466	751	1,973,378	5,955,595	△5,955,595	—
計	32,260,611	8,513,649	10,182,756	50,957,017	△5,955,595	45,001,421
営業利益または営業損失(△)	552,541	△38,087	459,101	973,555	△7,364	966,191

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国々又は地域

(1) 北米……………アメリカ

(2) アジア……………インドネシア、タイ